

# 平成29年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立総合研究機構  
農業研究本部畜産試験場

## I 気象概況

8月下旬：平均気温は17.6℃で平年並であった。降水量は平年比45%とやや少なかった。

日照時間は平年比97%で平年並であった。

9月上旬：平均気温は15.2℃でかなり低かった。降水量は平年比13%でかなり少なかった。

日照時間は平年比174%でかなり多かった。

9月中旬：平均気温は13.4℃でやや低かった。降水量は台風18号の影響により、18日に92mm、旬では195mmを記録し、平年比426%でかなり多かった。日照時間は平年比71%でやや少なかった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はやや低く、降水量、日照時間は平年並であった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	17.6	17.7	△ 0.1	15.2	17.3	△ 2.1	13.4	15.3	△ 1.9
最高気温 (℃)	22.6	21.8	0.8	21.3	21.1	0.2	17.9	19.9	△ 2.0
最低気温 (℃)	13.1	13.7	△ 0.6	10.1	13.7	△ 3.6	9.8	10.9	△ 1.1
降水量 (mm)	44.5	99.3	△54.8	11.5	89.6	△78.1	194.5	45.7	148.8
降水日数 (日)	4	5.1	△ 1.1	3	5.0	△ 2.0	9	4.1	4.9
日照時間(時間)	40.5	41.6	△ 1.1	61.4	35.3	26.1	29.3	41.0	△11.7

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。

## Ⅱ 作 況

### 1. 牧草 採草型チモシー（3番草）

作況：やや不良

事由：9月20日現在の草丈は、2年目草地で8cm、3年目草地で5cm低く、両年を平均すると、草丈の平年比は88%であり、本年の草丈は平年に比べてやや低いと判断される。  
以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目：

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草草丈（9月20日）	47	55	△ 8	46	51	△ 5
生育日数（日）	48	47	1	48	48	0

注 1) 平年値は2年目草地が前5カ年平均値、3年目草地が前4カ年平均値である。  
2) △は減または早を示す。以下の表も同じ。

### 2. サイレージ用とうもろこし

作況：やや良

事由：9月18日の台風18号の吹き返しの風により25%が倒伏し、28%が折損した。本年の収穫期は平年より4日遅い9月20日、収穫時の熟度は黄熟初期であった。茎葉、雌穂、総体の生草収量はいずれも平年値を上回り、対平年値比は、茎葉112%、雌穂105%、総体110%であり、いずれも平年値より標準偏差分を超える収量であった。  
乾物率不明のため、乾物収量不確定につき、目下の作況はやや良である。

調査項目：

	本年	平年	比較
収穫期（月・日）	9.20	9.16	4
収穫時熟度	黄初	黄初－黄中	－
茎葉生草収量（kg/10a）	4,036	3,589	446
雌穂生草収量（kg/10a）	1,858	1,776	82
総体生草収量（kg/10a）	5,894	5,365	528

注 1) 平年値は前7カ年のうち、平成26年（最豊年）及び平成28年（最凶年）を除いた5カ年平均値。

注 2) 供試品種は「チベリウス」。